

県名	愛知	岐阜	三重	静岡	勝数	勝者数	勝本数	順位
愛知県		22 8	23 8	18 7	3	23	63	1
岐阜県	5 1		14 5	9 3	1	9	28	3
三重県	4 1	13 4		9 2	0	7	26	4
静岡県	9 2	18 6	18 7		2	15	45	2

事務局だより

令和四年度全剣表彰

剣道の振興に寄与したとして、次の方・団体が全剣連より表彰されました。

剣道有功賞

○杉原 明男 先生

剣道教士 七段

平成十二年四月から岐阜県剣道連盟評議員、平成十六年四月から理事、平成二十二年からは常任理事を務められました。

現在も岐阜県剣道連盟相談役の役割に

就くなど、長年にわたり岐阜県の剣道界発展のため寄与された。
また、地元少年団・中学生の剣道の普及発展にも貢献されるなどその功績は大である。

少年剣道教育奨励賞

○岐阜南警察署剣道少年団

ア 活動期間 平成四年四月～現在

イ 会員数 指導者一人・少年十九人・高校生九人

ウ 仲間と切磋琢磨する環境作りに努めるとともに、礼法や所作、基本動作を大切にして、子供たちの可能性を引き出すことに重点を置いて練習に取り組んでいる。

エ 活動日数 週二回（火・土）

○大垣市中央剣道スポーツ少年団
ア 活動期間 昭和五十二年四月～現在
イ 会員数 指導者四人・少年十一人
ウ 正しい剣道を通して、健全な心身を鍛え精神的肉体的にも活力のある人間を育成して、人生の基盤づくりの一助になるよう指導している。

エ 活動日数 週二回（木・土）

○土田鳩吹剣道スポーツ少年団
ア 活動期間 昭和四十五年四月～現在
イ 会員数 指導者二人・少年十五人
ウ 初級者の部では、礼法の指導と体力づくりを中心に、上級者の部では、木刀による剣道基本技稽古法を中心に指導している。

エ 活動日数 週二回（水・木）

○剣林館道場

ア 活動期間 昭和六十年四月～現在

イ 会員数 指導者五人・少年十八人・高校生一般四人

ウ 心と体を鍛え、道徳心を養い、礼節・所作を重んじ、集中力を高める

とともに、気剣体一致の打突を重点に指導している。

エ 活動日数 週三回（月・水・金）

○荘川少年剣道クラブ
ア 活動期間 昭和五十五年七月～現在

イ 会員数 指導者五人・少年十四人

ウ 剣道の理念に基づき、礼儀作法や正しい基本動作ができるよう指導するとともに、剣道を通じて、青少年の健全育成を目指している。

エ 活動日数 週二回（火・木）

○山中剣道教室
ア 活動期間 昭和五十八年五月～現在

イ 会員数 指導者四人・少年十一人・高校生一般十人

ウ 基本に忠実な剣道を目指すこと、試合に勝つことよりも正しい剣道を身に付けること、さらに、個性を大切にすることを重点に指導している。

エ 活動日数 週二回（月・木）

編集後記

剣道を多くの皆様に知ってもらいたい。生涯続けられる剣道を目指し頑張っていたら良かった。そんな思いで「広報」に取り組んでいます。寄稿された皆様には、御協力いただきありがとうございます。

（神谷）

今年度より広報委員として担当することになり、伝えたい思いを文章にし伝えることの難しさを痛感しました。微力ではありますが剣道の普及発展に努めていきたいと思えます。

（竹中）

今年度から大会、講習会等の行事や活動が以前と同じように行われるようになりました。皆様の活躍を正しくお伝え出来るように努めたいと思えます。

（菊池）

今年度から広報委員となり初仕事に膨大な原稿と向き合うことになりました。皆様に岐阜県剣道連盟のの様子をお伝えできたいと思います。尽くしていきたいと思えます。

（矢澤）

